

第1回 本庁舎跡地の活用に係る勉強会 開催記録

日時 令和元年8月27日(火) 13時55分～15時05分

場所 グリーンパレス5階・雅

出席者【町会等】計14名

配付資料 資料1「大型公共施設の現状と再編・整備に向けた今後の検討の方向性」

資料2「本庁舎跡地の活用に係る勉強会」について

資料3 新庁舎建設の進捗について

1. 開会

2. 会長・副会長の選出

会長 松江地区連合町会・関口(孟)会長

副会長 松江地区連合町会・笹田副会長、江戸川中央工業会・児玉会長

3. 議題

本勉強会の目的・進め方等の確認(資料1, 2)

これまでの検討経過、勉強会開催の目的、今後の活動について企画課長より説明
新庁舎建設の進捗報告(資料3)

新庁舎建設に向けた進捗状況について新庁舎建設推進担当課長より説明

4. 意見交換(各会員の意見)

グリーンパレスの敷地はさほど広くないが、現庁舎との立地が近いため有効活用すべき。

災害時の避難場所として何か活用できれば良いと思う。

災害時、新庁舎が建設される船堀だけでは70万区民を守るのは難しい。中央地区においても、災害対応拠点としての考え方は必要である。

船堀地区は今後活性化していくが、庁舎移転後、中央地区の商店街にとっては大きな問題である。今後、集客をどの程度見込んでいるのか、近隣商店街もシャワー効果が得られるのかが心配。

現庁舎の土地は地元住民から寄附されたと聞く。この土地は地元住民に愛されてきた。今以上の有効活用を望む。

昭和23年の木造庁舎建設時に、地元住民が土地等を提供し、材木も工面した。地域の想いがこの土地には詰まっている。地域が「建てて良かった」と思える施設を建てることで先人たちの苦勞も報われる。多くの地域住民の協力を得て建てられた庁舎が、船堀に移転するのは理解に苦しむが、多くの区民が船堀への庁舎移転を望むのであれば仕方がないこと。区側でも、跡地について真剣に考えてくれるとありがたい。

プールを設ける予定はあるか。また、わざわざ船堀まで行かなくても事務手続きができるようになるか。

事務局：案としてはあるが、今後皆さんと意見交換をしていきたい。手続きに関しても、皆さんが不便にならないよう、良い方法を考えていく。

跡地は大変利用価値がある。地域みんなが良いものを考えていきたい。

総合体育館を建て替えるのであれば、本庁舎跡地には体育関係施設を併設すべき。事務所機能と体育館機能を併せ持った施設が必要。団体が大会等で利用するのではなく、区民が自由に個人利用できる施設が良いのでは。

避難所として活用できる施設を検討していくべきである。跡地での高層化はどの程度まで可能か。可能な範囲で高層化していくべきではないか。

事務局：これから検討していく中でお示ししていく。

庁舎移転後、現庁舎の除却から新施設の竣工まで、工期が短くなるよう計画的に進め、速やかに新施設を稼働してほしい。

容積率の規模によっては水害にも耐え得る施設が検討できる。自家発電設備を設けた避難所が設置可能かも含めて検討していければ良い。

新庁舎建設は賛成。皆さんの意見一つひとつが重要であり、様々な意見が出てくるのは当然のこと。一つひとつ検討して行ってほしい。

ある程度高層化が見込めるのであれば、体育館機能を3、4階に設けることで水害時の避難所として有効ではないか。松江プールが廃止されてから子どもたちが泳げる場所がないため、プール機能があったら嬉しい。

今後跡地に建てる建物は50年、100年使うことになり、建て直しができない。皆さんからきちんとした意見を集約する必要がある。地域で幅広く意見を集めるためのワークショップを実施しても良いだろう。また、産業界・工業会などの団体の声を聞きながら全体的なワークショップを実施してもらえればありがたい。

このまちで生活してきた人たちがいなくなってしまうような施設では、支え続けてきた人たちに失礼である。工業会、産業、商店街などの人たちが安心できるような施設として、我々も当然ながら、行政も考えてほしい。現庁舎1階に手続きに訪れている人の多くはこの地域の人たち。事務手続きスペースもある程度の大きさが必要である。

区役所には年間約120万人程度、グリーンパレスと総合体育館は合わせて年間約100万人程度の利用者がいると聞く。跡地にグリーンパレスと総合体育館の機能を設けるとなれば、残りはこういった機能を組み込む方向でいるのか。

事務局：他に組み込む機能は考えていく必要がある。地域の産業の拠点となるもの、コミュニティ施設機能、スポーツ施設機能が例としてある。また、事務所機能が必要となる。周辺にある国や都の施設と一体整備ということもあり得るが、新庁舎に移転することも想定されるため、複

合的に考えていく必要がある。

グリーンパレスや総合体育館の利用者がどの地区から来ているか調査したデータはあるが、本庁舎については調査していないと聞く。

事務所機能に必要とされる具体的な面積規模がわからないと議論できない。現在の総合体育館は、区の中央的な位置付けで大会を行っているが、私は個人の健康維持のために気楽にスポーツができるような施設が欲しい。

本庁舎の周辺に分散している施設も含め、具体的な地形と利用可能な敷地面積がわからないと検討が進められない。

事務局：次回お示しする。

集客施設を検討するのであれば、駐車スペースが少ない。地下だと水害時に水没する恐れがある。

本庁舎は地域の想いが詰まっており、現在のような活力のある素晴らしい江戸川区をつくった源である。その後をどう活用するか、地域にとって素晴らしい施設となるよう皆さんとともに考えていきたい。それが我々の責務である。今日出席された方は、今日の話を各地域や団体に持ち帰ってほしい。

5．その他

次回の日程については、事務局より通知する。

6．閉会

(以上)